

JIS A 5549

F★★★★★



環境接着剤シリーズ

JAIA 4VOC基準適合

根太・束・フローリング 施工用接着剤 《床暖房下地への対応可能》

ネオストロング MS

根太・束・フロー施工用接着剤です。変成シリコーン樹脂を主成分とし、空気中の湿気と反応して硬化します。硬化後はゴム状の弾力性を有するため材料の動きを緩衝します。手絞りでもカートリッジ仕様でも使えるダブルパックです。



変成シリコーン樹脂系接着剤

化学反応形無溶剤タイプ

指定可燃物 可燃性固体類

容量	包装形態	梱包単位
1.0kg	ダブルパック	12

用 途

適用箇所	屋内の床面
適用下地	コンクリート、モルタル、合板、床暖房下地
適用仕上げ材	木材、鋼製束、プラスチック製束

性 質

適用箇所	白色 ペースト状
主 成 分	変成シリコーン樹脂
張付け可能時間	20分以内/23℃

標準使用量 (直径6mmφ)

18~24m / 1.0kg
5.0~6.2㎡ / 1.0kg
1.5~1.8坪 / 1.0kg

使用方法

【下地の清掃】

下地材及び仕上げ材の泥・水・ゴミ・ホコリ・油分など接着不良の原因となるものを取り除きます。

チェック：合板下地は、乾式二重床、根太組工法で接合して床組した合板下地（床暖房パネル）とします。

コンクリート、モルタル下地は十分に養生されよく乾燥している事を確認します。

【墨出し】

下地面に割付けに従って墨出しをします。

【接着剤の準備】

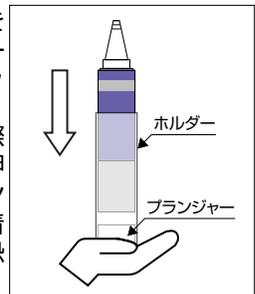
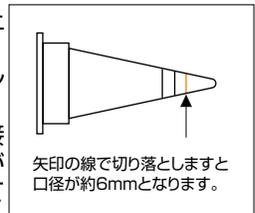
1. ノズル先端を直径6mmφ以上になるようにカットします。

2. 内部の保護被膜を破り、ノズルを装着します。

チェック：保護被膜を破る時に接着剤が飛び出す場合がありますので注意して下さい。

3. ガンで使用する場合、ノズルを装着した後、専用のホルダー（別売）に挿入し、カートリッジガンにセットします。

チェック：ホルダーに挿入する際はホルダーの底側を押さえて下さい。プランジャーが抜けて、接着剤が落下し破損する恐れがあります。



【接着剤の塗布と張付け】

■ フローリング施工の場合

1. 接着剤を下地に直径6mmφ以上の太さでビード状に、303mm間隔で塗布します。

チェック：本さね加工フローリング材を用いる場合は、合板のさね加工部にも同様の方法で接着剤を塗布します。さね部分への接着剤塗布はフローリング材張り付け時に、接着剤がはみ出さないように調整して塗布して下さい。

2. 接着剤塗布後、張付け可能時間以内に下地合板の墨に合わせて張り付け、釘打ちを行います。釘打ちは、38~45mmの釘もしくはステーブルをエアガンを用いて施工し、フローリングの外周部を150mm間隔、内部を303mm間隔で行います。

チェック：本さね加工フローリング材を用いる場合は、さね部分が破損しない様に当て木をし、ゴムハンマーなどで叩きます。

ネオストロングMS

■根太施工する場合

1. 接着剤を床根太面に直径6mmφ以上の太さでビード状に塗布します。

チェック：意図しない場所へ接着剤が付着した場合は、硬化する前に除去して下さい。なお、硬化した接着剤はカッターナイフ、ケレン等で除去することができます。
合板の突合せ部への接着剤の塗布は、1枚の合板にビード1本の接着剤となるよう根太の上に2本並べて塗布して下さい。

2. 接着剤塗布後、張付け可能時間以内に墨に合わせて床下地となる合板を張り付け、釘打ちを行います。釘打ちは合板の外周部を150mm間隔、内部を200mm間隔で行います。

3. 床下張りの2列目は、1枚目の板目と一致させないように千鳥張りとし、3本以上の根太にかかるようにします。

■束施工する場合

1. 束のプレートの裏面又は下地に接着剤をまんべんなく塗布して下さい。

2. 必要に応じて束の高さを調整し、接着剤が下地となじみ束のプレートの穴及び外周部から接着剤がはみ出さずまで圧着して下さい。

チェック：束を圧着した際に、プレートの穴及び外周部から接着剤がはみ出さない場合や、はみ出しが少ない場合は塗布量を増やして下さい。投錨効果が不足し、十分な接着強度を得られない場合があります。

意図しない場所へ接着剤が付着した場合は、硬化する前に除去して下さい。なお、硬化した接着剤はカッターナイフ、ケレン等で除去することができます。

3. レベルを確認の上、束の高さを調整、固定して下さい。

【養生】

施工後、接着剤が硬化するまで（夏期は約24時間、冬期は約48時間）外力を加えないように養生します。

チェック：養生時間は、温度・湿度などにより記載された時間以上必要となる場合があります。

取り扱い上の注意事項

ネオストロングMSを使用する前に、下記の項目を守って下さい。

- 水（下地材の浮き水など）、ゴミ、ホコリ、油分などは接着阻害の要因になりますので取り除いて下さい。
- コンクリート下地（躯体）の養生は夏期は2週間、冬期は4週間を目安とし、十分に乾燥させてご使用下さい。
- 接着剤が完全硬化するまで臭いが残ることがあります。施工中だけでなく、施工後1週間程度空気がこもらない工夫を行って下さい。
- 接着用途以外には、絶対に使用しないで下さい。

●掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。

●本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

- 品種の異なる接着剤や溶剤と併用・混合しないで下さい。
- 5～35℃の環境で使用・保管して下さい。
- 取り扱い場所及び作業場所は、換気を行って下さい。また、施工後も接着剤が硬化するまで、通常の換気（日常生活の程度、朝夕1～2時間）を行ってください。
- 可燃性のある成分を含んでいます。使用時・取り扱い場所では、火気に注意して下さい。
- 保管・使用時は「消防法」や「労働安全衛生法」などに従って下さい。
- 接着剤は皮フに触れたり蒸気を吸入すると、健康障害や皮フ障害（特にカブレ）などを起こすことがあります。使用時は保護具を着用して下さい。（アレルギー体質の人は特に注意して下さい）
- 開封した接着剤は、できるだけ早く使い切って下さい。
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用後や休憩前には、手洗いやウガイを行って下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を止め、換気の良い場所で安静にし必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合は直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた時は洗い落として下さい。
- 食品用器具、容器などには使用しないで下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるために保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済み容器などは許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ廃棄したり流入させないで下さい。
- ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート（SDS）又はカタログをご参照下さい。
- ネオストロングMSをご使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

■警告及び注意



可燃性あり



有害性あり



皮フ刺激性あり



火気厳禁



吸入注意



接触注意

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市市中村区宿跡町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201
FAX: 03-3616-3711
大阪支店 TEL: 06-6386-6141
FAX: 06-6386-6146

名古屋支店 TEL: 052-411-3511
FAX: 052-411-3516
札幌営業所 TEL: 011-717-5216
FAX: 011-717-5217

仙台営業所 TEL: 022-262-5751
FAX: 022-262-5753
横浜営業所 TEL: 045-242-7441
FAX: 045-242-8136

広島営業所 TEL: 082-231-1200
FAX: 082-231-7666
福岡営業所 TEL: 092-451-6503
FAX: 092-481-0621

北陸出張所 TEL: 076-237-7480
FAX: 076-237-6478

大垣工場 TEL: 0584-89-2225
FAX: 0584-89-2090
技術開発センター TEL: 0584-89-8111
FAX: 0584-87-0010

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社イズスカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, LTD.

2101WIN03